

心臓カテーテル治療を受ける方へ (腎機能低下患者様用)

患者氏名 \_\_\_\_\_ 様

症状説明：冠動脈造影と同様の方法でカテーテルを血管内へ挿入し、狭窄部をバルーンやステント（金属片）を留置することで拡張します。 石灰化が高度な場合は、ローターブレードというドリルを用いて病変組織を削ります。		退院基準：①狭心症状がない ②穿刺部の出血がない ③発熱がない			特記事項：
	外来 ●血液検査 ●胸部レントゲン撮影 ●心電図検査 上記の検査を行います。 	入院当日（ / / ） ●左記の検査が外来で行われていない場合、入院時に行います。 ●検温・血圧測定をします。 ●身長・体重測定をします。 ●リストバンドを付けます。 ●足の付け根から治療する場合は、足の甲の脈が触れるところにマジックで印をさせていただきます。	治療当日（治療前）（ / / ） ●治療前に検温・血圧測定をします。 ●検査着に着替えていただきます。シャツは着ないでください。 □手首・肘の内側からの場合：ズボン着用はできません。 □足の付け根からの場合、下着・ズボンの着用はできません。検査用パンツをはきます。 ●膀胱留置カテーテルを入れます。	治療当日（治療後） ●検温・血圧測定をします。 □帰室時 □30分後 □1時間後 □3時間後 □6時間後 ※医師の指示により何度も測定することがあります。 ※肘の内側・足の付け根の管が抜けた後は1時間おきに3回測定します。 ●心電図検査を行います。 ●心電図モニターを装着します。 ●医師の指示によりレントゲン撮影を行うことがあります。 ●ガーゼ交換について：下記の時間に医師が行います。 □手首：管が抜けてから6時間後 □肘の内側：管が抜けてから6時間後 ※ただし6時間後が21時を過ぎる場合は翌日の朝 □足の付け根：管が抜けてから8時間後 ※ただし8時間後が21時を過ぎる場合は翌日の朝 	治療後1日目（ / / ） 退院日 ●血液検査 ●心電図検査 上記の検査を行います。 ●検温・血圧測定をします。 ●上記の検査結果により、医師の指示で心電図モニターをはずします。 ●前日にガーゼ交換が未実施の場合は、午前中に医師によりガーゼ交換を行います。
薬剤		●普段内服しているお薬がありましたらお知らせください。 ●19時頃より点滴を行います。	●中止する薬が、 □あります。（ □ありません。 	●治療後も点滴を継続します。	●上記の検査結果により、医師の指示で点滴を終了します。
安静度	●普段通りの生活ができます。	●病棟内が歩行できます。	●カテーテル室へは、下記方法で行きます。 □手首：車椅子 □肘の内側：ベット □足の付け根：ベット	●穿刺部位によって安静度が異なります。 □手首：治療の管抜き後～3時間後まで：ベットサイド安静（排便時のみ看護師付き添いでトイレが可能） 3時間以降：室内安静、トイレ歩行のみ可能 □肘の内側：治療の管抜き後～6時間後まで：ベット上安静（排便時のみ看護師付き添いでトイレが可能） 6時間以降：室内安静、トイレ歩行のみ可能 □足の付け根：治療の管抜き後～8時間、まで：穿刺側の下肢抑制、絶対安静 8時間以降：下肢抑制解除を行います。自己での寝返りは可能です。 ※ただし翌朝まで起き上がりはできません。	●ガーゼ交換・安静解除後、病院内歩行ができます。 ●足の付け根から治療された場合、朝食時にベット上で座ることができます。ガーゼ交換後に、歩行可能となります。
排泄	●制限はありません。			●上記、「安静度」参照。 ●足の付け根からの治療の場合、ベッド上での排泄となります。	●制限ありません。
清潔	●入浴できます。	●足の付け根から治療の場合は、足の付け根の毛剃りを行います。	●時計、指輪等のアクセサリー、入れ歯等、はずせるものは必ずしてください。 ●化粧、マニキュアはしないで下さい。 	●ガーゼ交換後、パジャマに着替えます。 ※手首・肘の内側から治療した場合のみとなります。 ●シャワー浴はできません。	●入浴についてシャワー浴が可能です。治療のための管が入っていた部位にかさぶたができれば、入浴可能です。
食事・栄養管理		●減塩食・カロリー制限食になります。	●午前治療の場合：朝食は絶食となります。 ●午後治療の場合：昼食は絶食となります。 	●治療終了後2時間かつ、治療のための管が抜けてから1時間が経過した時点で、 <u>問題なければ、食事を摂取することができます。</u> 詳しい時間については、看護師よりお知らせします。 ※治療後は水分もしっかりとって下さい。 ※制限のある方は、制限内での飲水となります。	
説明・指導・教育	●治療・同意書の説明を行います。	●病棟の案内をします。 ●治療前後の経過についてになります。  ●薬剤師から薬について問診があります。	●肘の内側・足の付け根から治療の場合、一旦集中治療室へ入るため、下記の日常生活用品を持参しますので、洗面後にまとめておいてください。 お箸・スプーン・入れ歯・入れ歯容器・歯磨きセット	●ご家族の方・ご本人へ治療医から治療直後に結果説明があります。看護師が面談室へご案内します。 ※治療直後に説明できない場合は、当日及び翌日に日時調整のうえ、説明することとなります。 主治医の都合がつかない場合は、他の医師が説明することがあります。 ●肘の内側・足の付け根から治療の場合は、治療の管を抜くために集中治療室へ入ります。ご家族は面会が可能です。小学生以下の面会はお断りしています。	●看護師から退院の説明をします。 □次回外来受診日 □内服説明 □生活での注意点 ●クラークより会計の説明があります。 